

いちご栽培管理 (R2.4.)

(有) 丸 富

3月も比較的暖かく、一時収穫量が増えた。三寒四温で徐々に気温が上がり、ダニやスリップスの発生が多くなった。時々、寒の戻りもあったが、急な天候の変化があり、爆弾低気圧や強風による荒天が多かった。

害虫対策

ハウス内が暑くなると、ダニ、スリップス、その他害虫が繁殖拡大する。その前に、事前の対策と予防が大切。害虫対策に水7ℓに**バイオアクトJS 250 cc/10a**を混ぜて、蒸散器で**1日1ℓ**を蒸散させて忌避する。忌避による事前対策に**バイオアクトTS 50~70 cc/10a**を5~7日毎に灌水する。

徒長抑制

夜温が上がり、葉が混み合うと次第に軟弱徒長する。徒長する前に、茎葉の肥大生長を抑制する。徒長抑制に**酸カル 100 cc/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**と**シリカアップ 100 cc/10a**を灌水する。

軟果対策

株が軟弱徒長すると果実が柔らかくなるので、事前対応で健全な株を作りミネラルバランスを整える。軟果対策に**サンミネーラ 1,000~2,000倍**と**酸カル 1,000倍**を適宜散布又は**50~100 cc/10a**灌水する。

病害対策

病害の多くは残留窒素が原因だから、植物体内の硝酸態窒素を減らすと、病害の発生が減少する。窒素消化に**天然ミネラル 2,000倍**と**サンミネーラ 5,000倍**と**シリカアップ 5,000倍**を葉面散布する。窒素の消化促進に**時を越えた贈り物 200~300 cc/10a**と**サンミネーラ 100 cc/10a**と**シリカアップ 100 cc/10a**を2~3回、灌水する。

親苗管理

近日点ではランナーの発生が少ないので、親苗の管理は事前対応で逆算して計画的に行う。ランナーの発生(ランナー分化)促進に**天地の恵み 500倍(又はバイオシャイングリーン 500倍)**と**サンミネーラ(又はシリカアップ)10,000倍**を数回、灌注(散水)する。

追肥(液肥)

少量多回数で灌水、散水する。施用量は土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	1~2ℓ/10a	} 5~7日毎に灌水する場合 ※状況に応じて加減する
時を越えた贈り物(又は天地の恵み)	100~200 cc/10a	
サンミネーラ	50~70 cc/10a	
バイオアクトTS	50~70 cc/10a	

※サンミネーラの代わりに、シリカアップ 100~150 cc、天然ミネラル 150~200 cc、海藻のエキス 50~100 g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)